

指定管理者による公の施設の管理運営状況(令和4年度分)

施設名	ぐんまこどもの国児童会館	所管課	私学・子育て支援課
指定管理者名	(公財)群馬県児童健全育成事業団	指定期間	5年
利用料金制	<input type="checkbox"/> 導入 <input type="checkbox"/> 一部導入 <input checked="" type="checkbox"/> なし		R2.4.1 ~ R7.3.31

※利用料金制とは施設の利用に係る料金を指定管理者の収入として收受させる制度。「一部導入」は利用料金制を導入しているが指定管理料を支出している施設

1 施設の概要

施設所在地	太田市長手町480番地
指定管理業務内容	ぐんまこどもの国児童会館の管理運営、児童健全育成事業の実施

2 職員の状況(令和4年4月現在)※主に指定管理業務に従事する職員数

通常(フルタイム)の職員:	21人	合計:	21人
短時間雇用の職員:	0人		

3 収支の状況(令和4年度決算額)

(円)

収入		支出	
指定管理料	151,000,000	人件費	88,498,463
利用料収入	0	委託料	35,207,663
その他(物価高騰対策支援金、雑収入、受取利息等)	4,869,501	光熱水費	15,215,483
		消耗品費	6,786,980
		その他(諸謝金、修繕費等)	13,287,741
収入合計	155,869,501	支出合計	158,996,330

※指定管理者の指定管理業務等及び自主事業に係る収支を記入(指定管理者団体全体の収支ではない。)

4 利用の状況

	令和4年度(実績)	(参考)令和3年度(実績)	(参考)令和2年度(実績)
①年間利用者数(人)	140,091	63,433	50,757
②使用料収入(円) (県納付額)	2,833,200	1,356,250	1,224,740
③利用料収入(円) (指定管理者收受額)	0	0	0

5 施設における実施事業の状況

事業・イベント名	開催日	参加者数	内容	参加者の感想等
1. 育成事業				
ゴールデンウィーク企画 「にこっとストーンワールド 〜かがやく宝石を探し 出せ!」	4/29~5/8	2,972	石をテーマに宝石探し体験、化石展示、石の重さ当てクイズやストーンアート等を実施	「宝石探しや普段見られない化石に触れることは貴重な経験になった。」「大人も楽しめるイベントだった。」
「モルックであそぼう!」	4/24	28	講師を招き親子や子ども同士でモルックを体験	「モルックの楽しさを知れて、戦うのがおもしろかった。」「モルックが予想以上に楽しかった。またやりたい。」
「星のソムリエ®星空案内」①ほんとはおかし い? 星座のおはなし ②ハーバリウムボール ペンと海とプラネタリウ ムの星	7/18	118	星のソムリエによるちょっとためになる星座のお話の回とハーバリウムボールペン作りの回を実施	「初めて聞くような楽しい話が多くとても勉強になった。」「ハーバリウムペンもとてもかわいく、プラネタリウムでは海中の美しさにとてもいやされた。」

夏休み特別企画「科学捜査展～科学の力で真相を解き明かせ～」	7/30～8/28	4,695	タブレットを使用した捜査体験、鑑定手法紹介、謎解きコーナー等を設置	「謎解きと警察の仕事の周知がうまく組み合わせ、楽しみながら学びとなった。」「警察官や名探偵になれた感じがしてとても楽しかった。」
おもちゃの広場	5/24～26 7/12～14 10/18～20 12/13～15	604	おもちゃコンサルタントが選んだ優良遊具で自由に遊んだり、おもちゃの紹介や相談を実施	「あそび方を教えてもらえるので、子どもが興味深くあそべた。」「自宅にはないおもちゃがたくさんあって良かった。子どもがとても幸せそうだった。」
ねんねでパシャリ	6/29、12/7	22組	寝ころびアートの写真撮影を講師が行い、後日参加者にデータを提供	「納得がいくまで撮ってくれた。季節感のある写真は思い出になっていい。」「プロの方に撮ってもらう機会はなかなかない。記念になった。」
わくわく恐竜パーク	1/28、29	2,592	化石発掘体験、塗り絵ARコーナー、化石展示、ミッションラリー等恐竜をテーマにした体験イベントを実施	「普段できないような化石発掘ができよかった。」「化石発掘が人気でできなかった。」
プラネタリウム番組投影	通年	20,162	幼児、こども、一般と分け、対象に沿った番組を投影	テレビや映画で人気のアニメ番組や恐竜の番組は幅広い年齢層に好まれていた
プラネタリウム団体投影	通年	119団体5,790	団体専用保育園・幼稚園児向き、小学校低学年向き、中学年向き、高学年以上向きの番組を投影	「教室ではできない学習ができた。」「学年に合わせ、分かりやすい解説だった。」
クラフトルーム 自由利用プログラム・ 季節プログラム	通年	16,232	「くっつけむし」「木のモザイクアート◇10」「クルクルこいのぼり」「きらきら☆天の川」等15プログラムを実施	卵パックやペーパー芯等の廃材、木片や枝、葉っぱ等の自然素材他折り紙や紙皿等豊富な素材で工作を行った

2. 推進事業				
児童健全育成講演会「コロナ禍による社会環境の変化と育成支援の課題」	6/12	62	基調講演「こどもの育ちに大切なこと」とパネルディスカッションの2部構成で開催	「改めて考えさせられる事がたくさんあり、勉強になった。」「パネルディスカッションを聞くのは初めてだが良かった。」
児童館においてよ！リモートフェスティバル～作る！遊ぶ！お楽しみ工作大集合～	10/16	327	例年の児童館フェスティバルに代え、各児童館を会場に開催。「コケッコココップ」「とうめいヨーヨー」など4個の工作を実施	「コロナ対策も気配りもある。外、中遊びがとても充実している。スタッフが子ども目線で親しみがある。」「子ども達が手指を動かして夢中になれて非常に良い。」
調査研究 障がい児応援プロジェクト「どんどんクラブ和太鼓演奏会」	12/3	85	障がい児者の和太鼓演奏者集団による発表の他和太鼓の体験やタンバリン、カスタネット等で観客も参加する演奏会を開催	「演奏会もすごく上手で感動した。すばらしい。職員の方も思いやりのある接し方で、うれしかった。」「太鼓の体験ができた。」
調査研究 遊びのプログラム開発・普及プロジェクト「等身大のじぶん」	12/28	18	プロジェクトチーム開発のプログラムを提供	「自分の体をつみつめるきっかけになった。」「想像力がなく失敗が嫌いな子には向いてないが、色々考えてつくることが好きな子には良いと思った。」
多文化交流事業「Let's enjoy 世界の遊び♪」	2/25	80	JICA職員協力のもと、日本と世界のおそびやゲームを体験するイベントを開催	「お金をかけなくて楽しめる遊びを考えながら、楽しむという事を考えている子どもたちが世の中にたくさんいる事を知った。」「世界の遊びを知る事はとても勉強になる。」

ボランティアの活動	通年	登録者86人	施設運営補助の活動の他、ボランティア会議を重ねて「ボランティアまつり」の開催、特技や技能を活かしたイベントを運営	「ボランティアまつり」ではボランティア同士が交流できる機会になり、当日の利用者も多かったため、ボランティアのやりがいに繋がっていた。
移動児童館	通年	58回 1,896人	児童会館の遊びのメニューを県内の子育て支援団体や放課後児童クラブ、児童館等に出向き、提供。放課後等デイサービス事業所向けに専用のプログラムを提供	「プログラムに工夫があり切り替えのボードが子どもの気持ちをよく掴んでいた。」「身近な材料でできる科学マジックは今度やってみようと思った。」

6 利用者満足度調査等の結果及び対応状況

(実施期間)

①意見箱設置…通年 ②利用満足度調査…通年 ③団体利用アンケート…通年

(実施方法・回収率等)

①意見箱:任意で記載し、回収箱に投函。毎月末集計し回答を掲示。35件

②利用満足度調査:館全体の満足度調査 年14回 914件、事業毎の満足度調査 21事業、1,120件

③団体利用アンケート:団体で来館した学校等に依頼。97件

(項目別回答集計)

①意見箱:お褒め24件、その他7件、公園4件

②利用満足度調査(抜粋)

・館全体の満足度:大変良い70%、良い26%、良い4%、少しもの足りない0%、もの足りない0%

・「夏休み特別企画 科学捜査展」参加者向け 7月30日～8月28日の30日間 356枚回収

事業内容の満足度:大変満足62%、満足30%、普通6%、やや不満2%

・おもちゃの広場参加者向け 年間4回各3日間計12回 89枚回収事業内容の満足度:大変満足56.2%、満足39.3%、普通3.4%、やや不満1.1%

③団体向けアンケート 5月11日～12月15日の間 97件

プログラムの満足度:大変満足72.9%、満足24%、普通2.1%、やや不満1%

今後のリピート率:利用したい97.9%、利用したくない0%、どちらでもない2.1%

(利用者からの意見等)

意見箱(抜粋)

お褒め:「全ての職員がにこっと笑顔いっぱいに対応してくれるので気持ちが良い。たくさん話しかけてくれてうれしい。何回も来なくなる夢の国」「冬の特別企画でやっているイルミネーションは寒くない室内で見られて子ども連れにはとても良かった」等の声があった。

利用満足度(抜粋)

お褒め:「広くて感染症対策も十分で過ごしやすかった」「初めて利用したが館内が明るく清潔感があってとても良いと思った。イベントも良かった」「無料でこれだけ体験できるのはありがたい。サイエンスエリアや図書室、パソコンルームなど充実している」等の声があった。

要望:「そろそろ別の車の展示をしてほしい」という意見があった。

事業内容満足度(抜粋)

お褒め:「説明がとても丁寧で良かった」「木のおもちゃの良さを再認識した」等の声があった。

要望:「片付けの習慣ができる工夫がほしい」という意見があった。

団体向けアンケート(抜粋)

お褒め:「コロナ感染対策がしっかりできていたので安心だった」「涼しい部屋でゆったりと親子でふれあい遊びが楽しめた」という意見があった

要望:「入場の流れなどが良く分からなかった」「途中から映像が映らず残念だった」という意見があった。

(調査結果分析)

・令和4年度の実施事業の利用満足度は92%、館全体の利用満足度は93%であった。全体を通して、好意的なご意見を多くいただいた。どのアンケートでも、職員への対応に関する好意的なご意見が多くみられ、利用者の目線にたった取り組みがなされた結果であると推測する。要望としては、館内設備の更新や事業内容に関する事、新型コロナウイルス感染防止のための入館制限の緩和を希望する意見が多かった。自由に入館できないことから、不満等につながったと推測する。

(今後の取り組み)

- ・子どもアンケートの実施と反映
アンケートを活用し、子どもの意見を聞く機会を設け、その意見を事業に反映していく。
- ・利用実態調査の実施
利用者を対象にアンケートを行い、利用者の声を事業等に反映させていく。
- ・調査研究プロジェクトの活動
館全体で取り組んでいる各プロジェクトは利用者の声を聞きながら、継続的に実施していく。

7 管理運営状況の評価 (A:優良、B:良好、C:要努力、D:要改善)

評価項目	総合評価	評価の考え方	評価できる事項及び改善すべき課題
総合評価	A	<ul style="list-style-type: none"> ・本県の児童健全育成事業の中核として、児童会館の管理運営業務に効果的かつ積極的に取り組んでいる。 ・事業計画に基づき多彩な事業に取り組んでおり、利用者満足度は高水準を維持し、良好な管理運営状況である。 	<p><評価できる事項></p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者ニーズを把握し、外部の意見・評価を取り入れながら、新たな企画や改善に取り組んでいる。 ・正規職員全員が、児童厚生員1級指導員又は2級指導員の資格者であり、研修会等により専門性を高めている。 ・県内の児童館職員の研修を行うほか、移動児童館事業により、県内全域の児童健全育成に寄与している。 ・職員の創意工夫により、子どもたちの健全育成に資する事業を継続して行っている。 <p><改善すべき課題></p> <ul style="list-style-type: none"> ・県内広域からの誘客を図るため、SNS等を利用したより積極的な広報等を行い、来館者数の増加を図る。

(個別項目ごとの評価)

評価項目	評価
平等利用の確保	A
サービスの提供内容	A
管理費用の執行状況	A
管理運営体制	A
法令遵守等	A
労働条件評価の実施	無

評価項目	評価
利用者対応	A
地域貢献	A
環境問題への取組	A
防災対策及び緊急時の対応	A
個人情報保護及び情報公開	A

(参考) 指定管理者の自己評価及び評価委員会の年度評価結果

	総合評価	評価の考え方
指定管理者の自己評価	A	<ul style="list-style-type: none"> ・基本理念である「子どもファースト」に基づき、様々なあそび空間の提供と話題性のある各種事業を実施した結果、リピーターの確保と利用者の満足度の高さに繋がっている。 ・調査研究のプロジェクトチームにおいて、障がい児とその家族を対象としたプラネタリウム番組の上映会や障がい児者の和太鼓の演奏会を開催し、児童会館を利用する機会となった。また、あそびの開発と普及のプロジェクトチームでは、地域の児童館に新しいあそびのプログラムを提供するため、移動児童館での普及を行うことができた。 ・イベント事前申込みでは、Webのフォーマットによる受付も開始し、利用者の利便性の向上と職員の事務軽減に繋げている。
評価委員会の年度評価	A	概ね事業計画、仕様書などおりの成果、実績があり、かつ施設の設置目的及び指定管理業務の目標達成に向けて非常に努力をしている。